



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2017年4月

No.1

「1517-2017、宗教改革から500年」

今年は宗教改革から500年目の節目の年です。500年前の1517年10月31日、当時カトリックの修道僧であったマルティン・ルターは、ドイツのヴィッテンベルクの城教会の扉に「95か条の提題」を貼り出しました。それは、キリスト教の救いを巡って、公開の討論を呼びかけるものでした。しかし、それが結果的に、西方キリスト教世界を二分する宗教改革へと発展し、その結果プロテスタント教会が誕生することになったのです。

しかし、宗教改革の影響は、西洋世界だけに留まるものではありませんでした。その波紋は遠く日本にまで及ぶことになりました。というのも、宗教改革に大きな衝撃と危機感を覚えたカトリック教会は、その巻き返しのために反宗教改革を起こしますが、その一端を担ったイエズス会が、その具体的対策として世界伝道へと乗り出していったからです。そして、その結果、東洋伝道に派遣されたのが、フランシスコ・ザビエルでした。ザビエルは、偶然出会った鹿児島出身のヤジロウの案内で、ついに1549年鹿児島に上陸し、その後京都にまで赴き、日本に初めてキリスト教(カトリック)を伝えることになったのです。

そのきっかけとなった宗教改革から500年が経ちました。プロテスタント・キリスト教の伝統に立つ聖学院大学は、この歴史を踏まえ、10月31日を大学の創立記念日にしています。また今年度は、聖学院大学の前身である旧女子聖学院短期大学の創立50周年の年でもあり、また来年度は聖学院大学の創立30周年の節目を迎えます。こうした歴史の節目を覚えるとき、わたしたちは改めて、本学の背景をなすプロテスタント・キリスト教の伝統に深く立ち帰りたいと思います。それは、一言で言えば、聖書を重んじ、それを神の言葉として聞き、その言葉に生きることにあります。そして、その歩みは、何よりもこの礼拝において培われていくものなのです。その意味で、礼拝は、聖学院大学のキャンパス・ライフの中心に位置しています。

今年度も多くの人たちが礼拝に出席し、聖書の言葉とその説き明かし(奨励)に耳を傾け、自分自身を深く見つめ直す中で、生きる力と希望に豊かに与(あずか)っていくことができますよう、切にお祈りしています。

(キリスト教センター所長、大学・政治経済学部チャプレン 菊地 順)

2017年度年間聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むというこを。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章 3b~5節

4月月間聖句

神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。

ローマの信徒への手紙 8章 28節

行事・集会のご案内

■イースター礼拝

日時/4月19日(水)14時40分~15時10分 場所/チャペル

◇イースター(復活祭)は、十字架につけられて死なれた主イエス・キリストが、3日目に復活されたことを記念する祝祭です。今年のイースターは4月16日です。



聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分~19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

・4月20日(木) 創世記 20章 東野尚志牧師

※4月13日(木)は、18時40分よりチャペルにて受難週洗足木曜日聖餐礼拝が行われます。 [説教:柳田洋夫チャプレン]

全学礼拝期間について

2017年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月11日(火)~7月21日(金)

秋学期/9月26日(火)~2018年1月19日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ

ねがわくはみ名をあげめさせたまえ

み国をきたらせたまえ

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ

我らの日用の糧を今日も与えたまえ

我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく

我らの罪をもゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ

国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



4月11日(火)

奨励者 菊地 順
(キリスト教センター所長、
大学・政治経済学部チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 312 番 1、2 節
聖 書 ローマの信徒への手紙
8 章 28 節(新約 P.285)
祈 禱
奨 励 「人生の『にがり』(苦汁)
一万事が益となる」
祈 禱
讃美歌 312 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月12日(水)

奨励者 柳田 洋夫
(人文学部チャプレン)
司会者 菊地 順
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 502 番 1、2 節
聖 書 出エジプト記
16 章 13~18 節(旧約 P.120)
祈 禱
奨 励 「この世に何を遺すか」
祈 禱
讃美歌 502 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月18日(火)

奨励者 菊地 順
(キリスト教センター所長、
大学・政治経済学部チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 121 番 1、2 節
聖 書 ローマの信徒への手紙
5 章 3b~5 節(新約 P.279)
祈 禱
奨 励 「希望(エルピス)」
祈 禱
讃美歌 121 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

4月19日(水)

――イースター礼拝――
奨励者 高橋 義文
(大学院客員教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 148 番 1、2 節
聖歌隊による讃美奉献 496 番
聖 書 ヨハネによる福音書
21 章 1~7 節(新約 P.211)
祈 禱
奨 励 「あれは主だ」
祈 禱
讃美歌 148 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月13日(木)

奨励者 五十嵐 成見
(人間福祉学部チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 500 番 1、2 節
聖 書 コリントの信徒への手紙 二
4 章 16~18 節(新約 P.329)
祈 禱
奨 励 「本当に大切なものは
目に見えない」
祈 禱
讃美歌 500 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月14日(金)

奨励者 E. D. オズバーン
(人文学部チャプレン)
司会者 菊地 順
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 461 番 1、2 節
聖 書 マタイによる福音書
6 章 19~21 節(新約 P.10)
祈 禱
奨 励 「成功とは？」
“What Is Success?”
祈 禱
讃美歌 461 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

4月20日(木)

奨励者 山口 博
(聖学院院長、女子聖学院中高校長)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 298 番 1、2 節
聖 書 ローマの信徒への手紙
7 章 15~25 節(新約 P.283)
祈 禱
奨 励 「法則に気づく」
祈 禱
讃美歌 298 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月21日(金)

奨励者 東野 尚志
(聖学院教会牧師、聖学院みどり幼稚園
チャプレン、本学講師)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 240 番 1、2 節
聖 書 イザヤ書
43 章 1~2 節(旧約 P.1130)
祈 禱
奨 励 「呼ばれています、あなたも」
祈 禱
讃美歌 240 番 3 節
主の祈り
後 奏